

# コンベンション開催助成制度のご案内(令和6年度版)

## 1. 助成金額

会議種別、規模に応じた助成上限額は下表のとおりです。助成額は、開催経費の40%以内とします。

国際会議助成			国内会議助成		
(A)参加者総数	(B)外国人参加者数	上限額	(A)参加者総数	(B)県外参加者数	上限額
100人以上	10人以上	50万円	200人以上	120人以上	50万円
200人以上	20人以上	100万円	500人以上	300人以上	100万円
300人以上	30人以上	150万円	1,000人以上	600人以上	150万円
400人以上	40人以上	200万円	1,500人以上	900人以上	200万円
500人以上	50人以上	250万円	2,000人以上	1,200人以上	250万円
800人以上	80人以上	400万円	2,500人以上	1,500人以上	300万円
1,000人以上	100人以上	500万円			

※(A)参加者総数・(B)外国人または県外参加者数それぞれの条件に当てはまる上限額のうち、低い方が適用となります。

※参加者は、現地参加者を対象としており、オンライン等での参加者は含みません。

※申請数の多寡や申請会議の規模等に応じて上限額に対する支給率が毎年度変動します。

但し、仙台開催確定において、当協会がその誘致に深く関与した会議については、原則上限額を助成します。

## 2. 助成対象会議

助成の対象とするコンベンションは、次に掲げる各号すべての条件を満たすものとします。(スポーツ大会、音楽コンサート等は対象外)

- 主たる会場が仙台市内であること
- 国際会議は参加者総数が100人以上、参加国数が日本を含む3カ国以上、かつ外国人参加者数が10人以上、国内会議は参加者総数が200人以上、全国規模以上(参加対象地域の範囲が東北地方を超えるもの)、かつ県外参加者数が120人以上であること(外国人とは、日本国外居住者を指します)
- 会期が2日以上であること
- 資金計画、主催団体の組織が明確であり、適切に運営されていること
- 営利を目的としないものであること
- 主催団体が国または地方公共団体以外の、公益目的に資する団体であること
- 特定の企業、政治団体若しくは宗教団体等の宣伝目的、又はこれらの団体に対する特定の便宜供与の恐れが生じないものであること
- 産業、経済の振興又は学術、芸術、文化の振興に寄与するものであること
- 参加費、入場料、協賛金、その他見込まれる収入でのコンベンション開催が困難なものであること
- コンベンションの開催において、仙台市の観光PR等を効果的に行うこと
- 仙台市又はその関係諸団体から当該年度内において、本事業に係る開催経費に対し助成等を受ける見込み又は受ける場合には、開催経費から当該助成等の額を控除して得た額を開催経費とする
- 暴力団等との関係を有していないものであること

### ～確認事項～

- 参加人数の大幅な減少等、報告内容が申請書記載内容と異なる場合や、収支の状況によって交付決定通知書記載の額から減じて交付決定または交付対象外となることがあります。上記2.助成対象の条件のいずれかを満たさない事由が発生した場合は、辞退届を提出いただきますのでご注意ください。
- 参加者数は参加者名簿により確認します。名簿の必須記載事項は、参加者の氏名及び主な居住地(日本国内の場合は都道府県名/海外は国名)です。氏名は漢字、仮名、アルファベットのいずれかで明記してください。名簿の様式は問いません。

### 3. 申請受付と交付方法

申請者は、開催前年度の1月末日必着で書類一式をご提出ください。

※申請書面は、面談の後交付しています(HPに掲載はしていません)。

※令和6年度開催コンベンションを対象としています。令和7年度以降開催予定のコンベンションについてはお問合せください。

#### 申請受理から交付までの流れ

時期	前年度 1月末	前年度 2～3月	当年度 4月	学会・大会開催	開催後 1ヶ月以内			請求後 1ヶ月以内	
	交付申請書提出 *1	審査会	交付決定 通知書発送		事業実績報告書提出 *2	交付額確定 通知書発送	交付請求書提出 *3	助成交付(振込)	主催者ヒアリング
内容									

#### 【必要な提出物】

\*1 交付申請書・収支予算書・趣意書・その他参考資料

\*2 事業実績報告書・決算報告書・参加者名簿・プログラム・その他参考資料・学会風景写真・参加者アンケート  
(前頁2記載の条件を満たさない事由が生じた場合は、報告書一式に代わり辞退届を提出いただきます)

\*3 交付請求書 (誤送金防止のため、通帳写しの提供にご協力ください)

### 4. コンベンション開催助成制度ご利用者へのごお願い

(1) HP やプログラムなどへの「公益財団法人仙台観光国際協会」名の記載(当協会のロゴデータ有り)

(2) 協会職員が会場視察に行く場合があります。予めご了承ください。

(3) アンケート調査へのご協力

仙台でのコンベンション振興の参考とさせていただくため、参加者の方へのアンケート調査にご協力をお願いします。  
ご協力いただいた方へは粗品をご用意しております。

国際会議: 海外から渡航した外国人 500人以上規模会議は 20人 / 500人未満は 10人

国内会議: 県外から参加した日本人 1,000人以上規模会議は 20人 / 1,000人未満は 10人

※性別、年齢、国際であれば国籍、国内であれば都道府県を出来るだけ幅広く偏りのないように依頼してください。

アンケートは会議終盤に記入、回収いただき、協会までご郵送ください(PDFデータでメール提出可)。

(4) 写真データの提供

提供いただく写真データは、協会ホームページや印刷物で利用させていただくことがあります。

(5) 国際会議参加者ヒアリングへのご協力

国際会議開催都市としてのサービス向上のため、海外から参加した方に対して、仙台の開催環境等に関する評価や感想、要望などのヒアリングを実施しています。協会からお受けいただける方のご推薦、ご紹介をお願いする場合がございます。ご理解、ご協力のほどお願いいたします。

詳しくはお気軽にお問合せください

公益財団法人 仙台観光国際協会

仙台コンベンションビューロー

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3丁目3-20 東日本不動産仙台一番町ビル 6階

TEL:022-268-9603(ダイヤルイン) FAX:022-268-6252

URL: <https://www.sentia-sendai.jp/conventionnavi/> E-mail: [conv@sentia-sendai.jp](mailto:conv@sentia-sendai.jp)